

〔調査書記入上の注意〕

- 中学校卒業見込の者が出願する場合、前期選抜及び連携型選抜においては1月末までのものを記入する。(ただし、後期選抜における「評定」は学年末のものとする。)
- 「訂正」：2本線で削除し、まとめて「何字訂正」と欄外に書き、校長公印を押す。

令和6年度福島県立高等学校入学志願に関する調査書										
志 願 者	ふりがな	氏名 生年月日			性別	受験番号	特色または連携型を丸で囲む。			
各学 教習 科の記 録	氏名	「福島県」は省いてよい。 また、学校名の末尾が「学校」以外の学校は、各欄の「学校」を、適宜変更してよい。			願先	前期選抜、連携型選抜では中学校が記入する。後期選抜では高等学校が記入する。	願学科 (特色・連携型) 選抜 科 () コース			
	生年月日	平成				高等学校				
	卒業年月	平成 令和	年3月	学校	（全の）	「一般」や「後期」を記入する。使用しない欄には斜線を引く。 一般選抜、後期選抜において第二志望がない場合も斜線を引く。	選抜 第一志望 科 () コース			
	卒業後の状況・その他	卒業・卒業見込					選抜 第二志望 科 () コース			
		過年度卒業者以外は、後期選抜においても「卒業見込」とする。								
特 別 活 動 等 の 記 録	学年	教科	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	
									外国語 (英語)	
総合的な学習の時間の記録	1年	学習状況の顕著な事項や生徒にどのような力が付いたかなどの評価について、文章で記入する。					3年	義務教育学校後期課程においては、各欄の学年を示す数字を適宜変更してよい。		
出欠の記録	1年	出席すべき日数	欠席日数	備考	長所・特技等の記録	中学校生徒指導要録の「総合所見及び指導上参考となる諸事項」の記載に基づいて、各学年の生徒の活動状況について、内容ごとに活動の事実を文章で記入することを基本としつつ、箇条書きで端的に記入してもよい。 記載できる事実がない場合には「特記事項なし」と記入する。				
本書の記載に誤りのないことを証明します。 令和 年 月 日 立 学校長 印										
記載責任者氏名										

